

2.5 その他

上記の評価項目には直接該当しない事項として、以下のとおり、産業界との関わりに関する意見が提出された。

- (1)産業界による地球シミュレータの利用促進を図り、次世代の産業競争力が、シミュレーション技術によって向上していくことに貢献するべきであり、このため、主導的な企業を積極的に指導していくことが肝要である。当面の具体的な措置としては、地球シミュレータ以外の計算機では実行が困難であり、自動車産業界等、産業界でも相当の成果の創出が期待できるプロジェクトについては、戦略的研究枠を用いて実施していくべきである。
- (2)あわせて、次世代コンピュータ開発で日本が遅れをとることがないように、センターが積極的に貢献するとともに、地球シミュレータのような、我が国としてのフラッグシップ・プロジェクトについては、我が国の科学技術力及び産業競争力の維持発展のために必要不可欠なことであり、国としても引き続き推進すべきである。更に、産業界にとっては、いわばセカンドレイヤーでのセンターのような、産業応用のためのシミュレーションセンターの設立が有益であり、このようなことに対しても、センターが貢献することを期待する。